

# 「夏休み」ダンボールでオリジナル本立てを作ろう！

平成 27 年 8 月 2 日（日）9：30～11：30



教えてくださったのは、鎌村直樹先生です。

参加者は飛騨市内小学生とそのご家族の方 50 名でした。

今回のワークショップは、ダンボールを組んで本立てを作り、そこに思い思いの飾りをして、オリジナルの本立てを作りました！



まずは、郷土民芸会館のテーマ『学び・思い・創る』の『学び』から。鎌村先生から、ダンボールについてのお話を聞きました。普段何気なく使っているダンボールですが、色んな工夫や知恵が詰まっているんですね！身近にあるものに対しての、興味や感謝などの『思い』に繋げていただくと嬉しいです！

そしていよいよお待ちかねの『創る』です。鎌村先生の説明を聞き、作業開始です！

鎌村先生が用意してくださった、くまのダンボールを組み立てていきます。『ダンボールをボンドでくっつける』と、言葉だけ聞くと簡単そうですが、これが意外と力と根気がいり、みなさん苦戦してみえました。ボンドの付け方、使う量も大事なポイントです。



苦勞してダンボールをくつつけた後は、飾り付けして仕上げです！くつつける作業に疲れた顔をしていた子も、息を吹き返したように楽しそうに飾り付けしていました♪同じくまのダンボールから、みんな違う表情や飾り付けのオリジナル本立てが出来上がりました！

またお家にあるものでも飾り付けて、世界に一つだけのステキな本立てにしてくださいね♪

